

2020年 3月12日

「和歌山大学観光学会第9回大会」開催形態の変更について

和歌山大学観光学会長
和歌山大学観光学会大会運営委員長

「和歌山大学観光学会第9回大会」について、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、本学大学院観光学研究科生による修士論文発表、および2019年度観光学部卒業論文賞受賞者による発表を中止し、博士論文報告検討会（ポスターセッション）については規模を縮小し、発表者と学内関係教員のみで実施することとなりました。（その他の会員ならびに一般の方はご参加いただけません。）皆様のご理解を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。

記

変更後の開催日時：2020年3月24日（火）13時～15時

会 場：和歌山大学 西4号館 2階多目的ホール、および1階エントランスホール

◆2019年度 和歌山大学大学院観光学研究科博士後期課程 報告検討会（D1、D2）〔ポスターセッション〕 13:00～14:20（80分）		
〔開始説明〕 〔プレビュー〕	①産業観光の意義と表象の変容	岩田 真理子
13:00 ~ 13:10	②日本のクルーズ二極化形成に資する外国船社の役割	糸澤 幸子
〔奇数ブース発表〕	③県境地域における持続可能性 ～和歌山県東牟婁郡北山村を事例に～	竹本 彩乃
13:10 ~ 13:40	④宿泊業における管理会計情報の構築に関する研究	藤原 久嗣
〔プレビュー〕	⑤地方商店街における、活性化の重要性・非重要性についての考察	松田 桃子
13:40 ~ 13:50	⑥Tourism and Gender Roles in a Rural Minority Community in MENA The Case Study of Siwa Oasis	Mina Kamal Asham Shafiek
〔偶数ブース発表〕	⑦高野山及び参詣道における接待の現状と観光の関連性に関する研究	築田 香織
13:50 ~ 14:20	⑧日本における教育旅行研究の現状と課題：和歌山県体験型教育旅行を事例に	NG YING PENG
	⑨地域づくりにおける理論と実務の相剋：野迫川村の取り組みを事例に	奥村 直幸
	⑩農業環境教育の価値創出	小倉 優一郎
	⑪ホスピタリティとツーリズム産業におけるホスピタリティ定義の展望 -ホスピタリティの有効性の理解	西原 里実
	⑫中山間地域の人々が生き生きと「おもてなし」できるための支援 -心身の支援に係る文献レビュー-	吉田 えり

以上

本件に関するお問い合わせ先：

和歌山大学観光学会事務局

〒640-8510 和歌山市栄谷 930 番地 和歌山大学観光学部 観光実践教育サポートオフィス内

TEL 073-457-8553 / FAX 073-457-8586 / E-mail tourism-er@ml.wakayama-u.ac.jp